

# 京丹後市 商工会だより

Kyotango



協働・共感で響きあう  
まちづくりをLEADする  
京丹後市商工会

2  
Vol.63

Kyotango City Society of Commerce & Industry

京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1  
●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553  
●URL : <http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp>

平成25年度 京丹後市商工会

## 意欲ある部会事業 推進助成金

募集について

本会における部会活動は、部会組織の強化及び組織の事業活動を推進することによって、会員個々の事業の活性化が成果として実感できることを主眼としています。

意欲ある部会事業推進助成金は、この部会事業を活性化し、複数の会員事業者及び既存の組合等が関わることによる相乗効果、また部会の枠を超えた異業種での取組みによる新たなビジネスの可能性や創出による業界の振興を期待するものです。厳しい地域経済状況の中での事業展開は、こうした複数の事業者の力を結集することによる新たな方向を模索することも大変重要な視点といえます。

以上の趣旨から、平成25年度においても右のとおり「意欲ある部会事業推進助成金」事業を行います。



### 「意欲ある部会事業推進助成金」制度について(抜粋)

募集期間 平成25年4月1日(月)～5月15日(水)

事業期間 平成25年4月1日以降に開始する事業であり、原則として平成26年2月末日までに完了する事業であること。ただし、平成26年3月中に完了する事業の場合は申請書類にその理由を記載すること。

助成金の目的

- ①業界全体の振興と発展
- ②業界内部の意思統一と情報交換による組織強化
- ③新たな取り組み、事業への挑戦によるビジネスチャンスの創出
- ④商店街等まち(むら)の賑わい創出と活性化

以上により、地域振興及び部会活動の活性化に寄与することを目的とするものです。

【その他事項】本助成金の詳細につきましては、2月中旬頃送付済みのガイドライン(募集要領)、または京丹後市商工会のホームページでご確認ください。  
(<http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp>)

## 新春経済講演会を開催しました



講演会は1月25日、大型寒波到来の初日で雪が降り積もる中、88名の聴講者を迎え、読売テレビ報道局長の春川正明氏にご講演頂きました。

春川氏は、冒頭、経済・国際関係・教育などあらゆる物事が政治に絡んでいると述べ、桜宮高校のクラブ問題に触れた後、政府の経済再生政策＝アベノミクスの三本の矢の一つである金融緩和についてお話しされ、市場にお金を回しデフレ脱却に導き、円安に誘導することにより、経済を活性化させ

ようとするもので、まだ実感にはいたらないが期待感は大きく将来の見通しは明るい。今後も為替は円安・株価は上昇していくものと思われ、半年後くらいには良くなったと実感が得られ、2年後くらいには給料のアップに至るだろうと。最後に、ブランドは一朝一夕にできない、丹後ちりめんは全国に行き渡っているブランドであり、すごい財産である。そのブランドを活かしているのかと問われ、講演会を終えました。

### 認定案件の事例紹介

## シルクとポリエステル等からなる 新丹後テキスタイルの開発と販売

認定事業名…  
地域産業資源活用事業計画  
(近畿経済産業局による認定)  
認定日…平成25年2月4日  
中小企業者…宮眞株式会社  
(代表取締役…宮崎晃司)

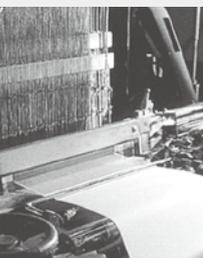
当事業所は、昭和五十年台から丹後織物産地が得意とする燃糸技術を活かし、ポリエステルを使用した服地を開発、販売を手掛け、現在にわたり、主力商品として販売しています。平成十八年頃から海外ブランド向けに天然素材を中心とする服地の開発に成功し、有名ブランドと生地を取引を始め、売上も年々伸び続けてきました。そのような中、海外の有名ブランドからの要望等からヒントを得て、伝統的な丹後ちりめんの特色である強撚糸のシルクに、ポリエステル等の異素材を交織した新しい複合素材(生地)の開発と事業化に挑戦することになりました。

そこで、京丹後市商工会は、中小企業支援ネットワーク強化事業・中小企業応援隊事業を活用し、向かうべき方向性への助言と、そ

地域資源活用事業、支援施策活用について、  
京丹後市商工会までお気軽にご相談ください

※地域産業資源活用事業計画とは  
中小企業者が、法(※1)に基づき、地域産業資源を活用した新商品・新サービスの開発、販路開拓に取り組み「地域産業資源活用事業計画」を作成し、国の認定を受けると、補助金、融資制度、課税の特例等の各種支援施策を利用することができま

れに伴う其々のエキスパート(専門家)へと繋げました。そして、中小企業基盤整備機構近畿支部の支援を受けながら、約七カ月を要して事業計画(五カ年)をまとめ上げ、この度の認定に至りました。今後、当事業所は、事業化に伴い、これまでの主たる顧客である海外のブランドメーカーのハイエンド層から、需要拡大の見込めるポリウムゾーン層をターゲットとし、既存取引のエージェントを通じて、海外アパレルメーカーを中心とした市場拡大に取り組みます。



## 織物技術指導について

お知らせ

平成24年度織物技術指導助成金の申請については、  
4月3日(水)で受付を終了させていただきます。  
※平成24年4月1日～平成25年3月31日実施分を対象とします。

## 平成24年分 所得税の確定申告

申告期限及び納付期限

申告所得税 贈与税	3月15日(金)
消費税及び地方消費税	4月1日(月)

